

令和2年度(2020年度) 動物実験等の実施に関する状況

I. 動物実験に関する組織

青森県量子科学センター

機関長	所属・職名	施設長		
事務担当者	所属・職名	研究推進 G		
同 連絡先	TEL	0175-72-1270	MAIL	info@aomori-qsc.jp

動物実験委員会

役職	区分	所属・職名	専門分野
委員長	1	大学 准教授	食品栄養学、博士(獣医学)
委員	1	研究所 業務執行役	動物飼育・施設管理
	2	一般企業	放射線管理・動物飼育管理
	2	青森県量子科学センター 研究推進 G	動物飼育管理
	3	医師	医学
	3	青森県量子科学センター 研究推進 G	放射線管理

(区分)

- 1 動物実験等に関して優れた識見を有する者
- 2 実験動物に関して優れた識見を有する者
- 3 その他の学識経験を有する者

II. 機関における動物実験の概要

1. 年度毎に使用・飼養した実験動物の種類と概数

動物種	令和元年度 飼養数	令和2年度 飼養数
マウス	83 匹	224 匹

注1: 飼養数は当該年度に導入した動物の匹数を示す。

注2: 224 匹中、30 匹は令和3年度まで飼養を継続。

2. 年度毎の承認された動物実験計画数

動物実験 計画数	令和元年度	令和2年度
	9 件	6 件

3. 年度ごとの動物実験に関する教育訓練の受講者数

教育訓練 受講者数	令和元年度	令和2年度
	14 名	3 名

◇青森県量子科学センターの動物実験に関する教育訓練内容

- (1) 関連法令、指針等
- (2) センターの定める規程、マニュアル等
- (3) 動物実験等の方法に関する基本的事項
- (4) 実験動物の飼養又は保管に関する基本的事項
- (5) 安全確保及び安全管理に関する事項
- (6) 人獣共通感染症に関する事項
- (7) その他適切な動物実験等の実施に関する事項

4. 実験動物飼養保管施設・実験室の現況

飼養保管施設の総数: 2 箇所		施設の総延べ床面積: ☒ 300㎡未満 ☐ 300㎡以上		
施設の名称	管理者の職	実験動物管理者の職・氏名 (関連資格・経験年数)	動物種	最大飼養匹数 (概数)
動物飼育室	研究推進 G 長	研究推進 G (実験動物 2 級技術者・14 年)	マウス	96
			ラット	60
中性子実験準備室2	研究推進 G 長	研究推進 G (実験動物 2 級技術者・14 年)	マウス	112
			ラット	24

◇動物実験室・・・6室

- ・機器測定室
- ・細胞培養準備室
- ・細胞培養分析室
- ・小動物 PET/MRI 室
- ・中性子実験準備室3
- ・中性子実験室

5. 動物実験に関する情報公開

当該情報の公開場所(URL): <https://www.aomori-qsc.jp/research/animal.php>